

18. 「リフォーム業界とLP業界との関係強化に向けた調査研究」調査結果概要図

(実施者：有限責任中間法人日本増改築産業協会)

【調査目的・内容】

現状、当協会の会員事業者(リフォーム事業者)におけるLPガスの知識は不十分であり、LPガスに対する理解の深化がリフォーム業界における課題となっている。上記を踏まえ、会員事業者におけるLPガス販売事業者との取引状況等を確認し、リフォーム業界とLPガス業界との関係強化に向けた課題の把握とその対策を検討することを目的とする。

会員事業者に対するアンケート調査：(有効回収件数 133 件、回収率 28.6%)

[当協会の会員事業者に対してLPガス販売事業者との取引状況等を確認し、LPガス販売事業者とリフォーム事業者が協力・提携を図る上での課題と対策を検討した。]

会員事業者に対するヒアリング調査：(調査対象 5 件)

[上記の調査から、LPガス販売事業者と良好な関係が築かれている会員事業者を抽出し、LPガス販売事業者との具体的な取引内容等を確認した。]

調査結果のフィードバック

[上記の調査結果に基づき、会員事業者およびLPガス販売事業者に調査結果をフィードバックするための印刷物を作成した。]

【調査結果】

会員事業者に対するアンケート調査

今後、採用を増やしたい熱源は、「電力」が77.2%(95事業者)と大多数を占め、電化住宅への支持の強さが確認されている。

LPガスの特性についての認知度は低く、「環境に優しいエネルギーであること」が18.8%、「安全・安心なエネルギーであること」が15.7%、「災害に強いエネルギーであること」が32.3%に止まっている。

今後のLPガス販売事業者との協力・提携に関して、「ぜひ協力・提携したい」との積極的な意見は9.4%に止まっているが、「協力・提携は可能である」の38.5%を含めると半数近くが前向きな姿勢を示している。

会員事業者に対するヒアリング調査

協力・提携を行うLPガス販売事業者の選定理由として、日頃からLPガスの特性やガス機器の機能についての提案・情報提供がしっかりとなされていることが挙げられている。

LPガス販売事業者における顧客との接点機会の多さに対して魅力を感じているリフォーム事業者が多く、この顧客との近さを活用したリフォームに関する情報収集や提案等への期待が大きくなっている。

顧客に対するリフォーム提案の精度向上やリフォーム事業者とのコミュニケーションの円滑化を図る上で、LPガス販売事業者にも一定水準のリフォーム知識が必要との意見が挙げられている。

調査結果のフィードバック

会員事業者向けの印刷物では、LPガスに関する基本的知識についてQ & A形式で解説を行っている。

LPガス販売事業者向けの印刷物では、会員事業者に対するアンケート・ヒアリング調査結果の概要報告とともにLPガス販売事業者に対する提言を行っている。

【課題・対策】

LPガス業界との継続的な関係強化

LPガス業界との関係作りは緒についたばかりであるため、LPガス業界との関係強化を今後も継続していく。

地域レベルでの活動機会および双方向性を持った交流機会の創出

地域レベルにおいても関係強化に向けた活動を推進し、各事業者同士の協力・連携につなげていく。

リフォーム業界からの情報発信

LPガス販売事業者のリフォーム業界への理解を深めるために、当協会がリフォーム業界の代表として積極的に情報発信を行っている。